

農業の未来を考える

農業活性化推進セミナー

1/31

ほろしん温泉ほたる館で沼田町農業活性化推進セミナーが開催されました。

このセミナーは「沼田町食料貯蔵流通基地構想推進協議会」設立20周年記念事業として開催され、東京大学の鈴木宣弘教授から「北海道農業の展望と今後の対策」と題した講演が行われ、北海道農業が抱える不安や役割についてお話いただきました。

講演後、室蘭工業大学の媚山政良名誉教授の進行でパネルディスカッションを行い、鈴木教授、NPO法人雪氷環境プロジェクト小嶋英生理事長、金平町長がパネラーとなり、「持続可能な農業を進める方策」について話し合われました。

約100名の参加者は、セミナーを通して世界や日本の情勢を学び、農業の未来を見つめ直す機会となりました。



大切に使用させていただきます

J A北いぶき女性部沼田支部がタオル寄贈

2/8

J A北いぶき女性部沼田支部（岡田久恵支部長）の役員が、町長室を訪れ町にタオルの寄贈をしていただきました。

タオルは毎年寄贈をいただいているもので、タオルを受け取った金平町長は「いつもありがとうございます。大切に活用させていただきます。」とお礼を述べました。

タオルは和風園や旭寿園などの施設で使用させていただきます。



寒くても元気いっぱい

町民スキー大会・輝け雪のまちフェスタ

2/11

高穂スキー場で、「第70回町民スキー大会」及び「輝け雪のまちフェスタ2019」が開催されました。時折雪が降る中で行われましたが、町内外から多くの方々にお越しいただきました。

参加者は、タイムトライアルの大回転競技やスノーボード、プチ雪中運動会で競い合い、日頃の練習の成果を発揮していました。

会場では陸上自衛隊沼田分屯地の隊員が作製したお城の大雪像や売店、最後には大抽選会が行われるなど、子どもから大人まで一緒に楽しみました。



おんがくのかで災害復興を支援

第7回チャリティー おんがくの集い

3/9

町民会館で「災害復興支援 第7回チャリティーおんがくの集い」が同実行委員会の主催により開催されました。

音楽を通じて災害復興を支援しようと、今回7回目の開催となるおんがくの集いでは、沼田吹ガールズや沼田ウクレレサークルによる演奏や町内の事業所等から歌や芸が披露され、会場はたくさんの声援・笑いに包まれていました。

なお、この日の収益はコンサート経費を差し引き、「日本災害復興支援特別基金」と「北海道胆振東部地震災害義援金」へ寄付されます。



世代を問わず楽しめる

フロアカーリング交流大会

3/10

健康福祉総合センター ふれあいでもフロアカーリング交流大会が開催されました。

フロアカーリングは季節や天候に左右されず、ルールも簡単なため、子どもから高齢者まで誰もが楽しめるニュースポーツとして幅広く親しまれています。

交流大会には約30名、6チームが参加し、作戦を立て話し合いながら試合に臨み、終始熱い戦いを繰り広げていました。

